

世界の民話をしようかいしよう

名前

題名

なら梨とり

国・地いき

日本・岩手県



わたしがしようかいするお話は、「なら梨とり」です。これは、岩手県の民話です。

病気になったお母さんのために、三人の息子がなら梨を取りに行くお話です。

わたしがいちばんおもしろいと思ったのは、登場人物のせいからです。太郎も次郎もせつかくばあさまに『「行けつちや、ガサガサ」と鳴っている方に行け』と教えてもらったのに、わざわざ「行けつちや、ガサガサ」と鳴っている方に行き、けつきよく沼の主にげろりとのまれるところがおもしろいです。「もっと人の言うことを聞けばいいのに」とわたしは思いました。

のまれた太郎と次郎ですが、けつまつはどうなるのでしょうか。このあといちばん下の三郎がかつやくするので、けつまつを楽しみにみなさんもこの話を読んでみてください。

「なら梨とり」のしようかい文 例① (おもしろいと思うところ…人物どうを中心に)

わたしがしようかいするお話は、「なら梨とり」です。これは、岩手県の民話です。病気になるたお母さんのために、三人の息子がなら梨を取りに行くお話です。わたしがいちばんおもしろいと思ったのは、登場人物のせいからです。太郎も次郎もせつかくばあさまに『「行けつちや、ガサガサ」と鳴っている方に行け』と教えてもらったのに、わざわざ「行けつちや、ガサガサ」と鳴っている方に行き、けつきよく沼の主にげろりとのまれるところがおもしろいです。「もっと人の言うことを聞けばいいのに」とわたしは思いました。のまれた太郎と次郎ですが、けつまつはどうなるのでしょうか。このあといちばん下の三郎がかつやくするので、けつまつを楽しみにみなさんもこの話を読んでみてください。

(三三〇字)

題名と
どの国の
お話か

どんなお話
か(登場人物
や出来事)

おもしろい
と思うところ

(人物どう
を中心に)

みんなへの
よびかけ

太郎の人物どう

太郎はあさまにいわれたことなど、なあに
と思つて「行くなつちや、ガサガサ」と鳴て
いる方はいつていった。

しばらく行くと、からすが巢を作つて、
「けつなつちや、ガサガサ」と鳴いて、
太郎がそれでもかまわず進んでいくと、

大きな木にぐへがぶらさがつていて、
「けつなつちや、ガサガサ」と鳴つて、
それでもかまわず進んでいくと、

次郎の人物どう

それともあさまのうのまあさまにいわ
れたことなど、なあにと思つて
「行くなつちや、ガサガサ」と鳴っているほ
うはいつていった。

からすが巢を作つて、「行くなつちや
ガサガサ」と鳴いて、次郎がそれでも
かまわず進んでいくと、

大きな木にぐへがぶらさがつていて、
「けつなつちや、ガサガサ」と鳴つて、
それでもかまわず進んでいくと、

三郎の人物どう

三郎はあさまのうのまあさまに
いわれたことなど、なあにと思つて
「行くなつちや、ガサガサ」と鳴いて、
それでもかまわず進んでいくと、

からすが巢を作つて、「行くなつちや
ガサガサ」と鳴いて、三郎がそれでも
かまわず進んでいくと、

大きな木にぐへがぶらさがつていて、
「けつなつちや、ガサガサ」と鳴つて、
それでもかまわず進んでいくと、



三郎は、人の言うことを
すなおに聞く。
しんちょうさがある人。

太郎も次郎も、人の言うことを
すなおに聞かない。
しんちょうさが足りない人。

まるっきり反対。

→ だから、この話はおもしろい!

世界の民話をしようかいしよう

名前

題名

なら梨とり

国・地いき

日本・岩手県



わたしがしようかいするお話は、「なら梨とり」です。これは、岩手県の民話です。病気になったお母さんのために、三人の息子がなら梨を取りに行くお話です。

わたしはこの話も「三年とうげ」と同じで、組み立てがはつきりしていて、読み終わってすっきりした気持ちになれるところがすきです。中心人物の三郎が、ばあさまに言われた通りに行動したおかげで、兄二人とお母さんが助かったのがよかったなと思いました。すなおな心がだいじだよと、昔の人は言いたいのかなと思います。

みなさんもぜひこのお話を読んで、岩手県でこの話が長く伝えられてきた理由を考えてみてください。

「なら梨とり」のしようかい文 例② (おもしろいと思うところ…物語の組み立てを中心に)

わたしがしようかいするお話は、「なら梨とり」です。これは、岩手県の民話です。病気になったお母さんのために、三人の息子がなら梨を取りに行くお話です。わたしはこの話も「三年とうげ」と同じで組み立てがはつきりしていて、読み終わってすっきりした気持ちになれるところがすきです。中心人物の三郎が、ばあさまに言われた通りに行動したおかげで、兄二人とお母さんが助かったのがよかったなと思いました。すなおな心がだいじだよと、昔の人は言いたいのかなと思いました。みなさんもぜひこのお話を読んで、岩手県でこの話が長く伝えられてきた理由を考えてみてください。

(二七五字)

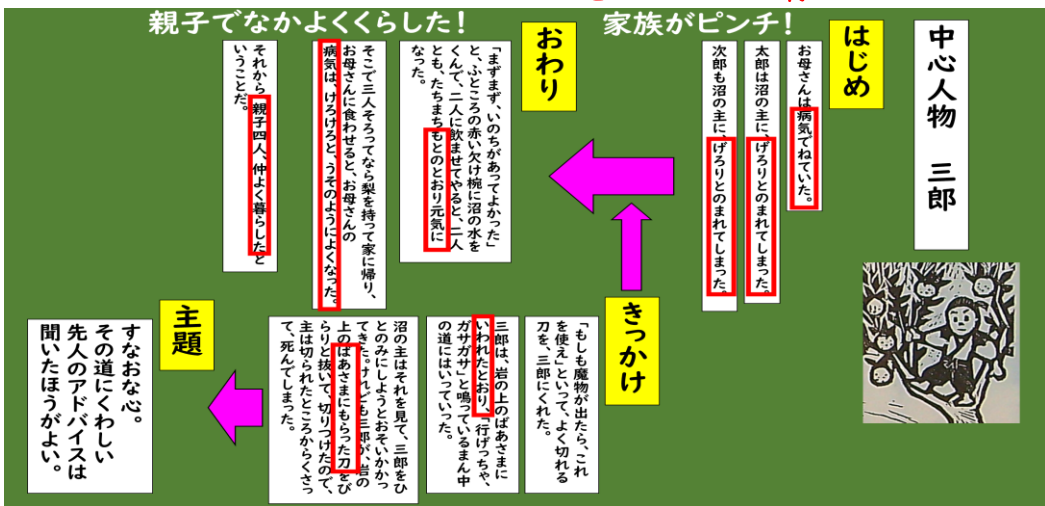
題名と
どの国の
お話か

どんなお話
か(登場人物
や出来事)

おもしろい
と思うところ

(物語の
組み立てを
中心に)

みんなへの
よびかけ



世界の民話をしようかいしよう

名前()

題名

なら梨とり

国・地いき

日本・岩手県



わたしがしようかいするお話は、「なら梨とり」です。これは、岩手県の民話です。

病気になったお母さんのために、三人の息子がなら梨を取りに行くお話です。

わたしがいちばんおもしろいと思ったのは、言葉や文の使い方です。「行げっちゃ、ガサガサ」「行ぐなっちゃ、ガサガサ」という言葉がくりかえし出てきたり、「沼の主にげろりとのまれてしまった。」の「げろり」のようにはくりよくある言葉で様子を表したりしているのがおもしろいと思いました。

ほかにもあまり聞いたことのないおもしろい言葉がたくさん出てきます。みなさんもぜひおもしろい言葉に目を付けて、この話を読んでみてください。

「なら梨とり」のしようかい文 例③
(おもしろいと思うところ…言葉の使い方を中心に)

わたしがしようかいするお話は、「なら梨とり」です。これは、岩手県の民話です。病気になったお母さんのために、三人の息子がなら梨を取りに行くお話です。わたしがいちばんおもしろいと思ったのは言葉や文の使い方です。「行げっちゃ、ガサガサ」「行ぐなっちゃ、ガサガサ」という言葉がくりかえし出てきたり、「沼の主にげろりとのまれてしまった。」の「げろり」のようにはくりよくある言葉で様子を表したりしているのがおもしろいと思いました。ほかにもあまり聞いたことのないおもしろい言葉がたくさん出てきます。みなさんもぜひおもしろい言葉に目を付けて、この話を読んでみてください。(二八五字)

題名と

どこの国の

お話か

どんなお話
か(登場人物
や出来事)

おもしろい
と思うところ

(言葉の
使い方を
中心に)

みんなへの
よびかけ

リズム(文やことばの調子がよいもの)

ざさ

行げっちゃ、ガサガサ
行ぐなっちゃ、ガサガサ

くりかえし

カラス

行げっちゃ、ガサガサ
行ぐなっちゃ、ガサガサ

くりかえし

ふくべ

行ぐなっちゃ、カラカラ
行ぐなっちゃ、カラカラ

くりかえし

なら梨

「東の側はおつかねえぞ。
西の側はあぶねえぞ。
北の側は影うつる。
南の側から登りもさい。
ザランザラン」
と歌っていた。

どんならい。

音や様子を表すことば(ぎ音語・ぎたい語)

ガサガサ ガサガサ カラカラ
なら梨がザンザランとなっていた。

くりかえし

太郎は沼の主になら梨ののまれてしまった。
次郎は沼の主になら梨ののまれてしまった。

くりかえし

川上から、寒い欠け橋が一つ、ツンブクツンブクと
流れてきた。

うまそうな実ばかり、ずぼりもいた。

岩の上のばあさまからもらった刀を、びらり、抜いて

お母さんの病気は、けるけるど、うそのようくなった。